

伝統を守りながら現代に合う製品を開発し、 高品質な製品を国内外に提供

同社は、1963年に創業して以来、各種繊維用品を製造しながら、作務衣と甚平に需要を見出して製造・販売をしている。「和粹庵」、「IKISUGATA」の2ブランドを展開し、作務衣の製品ラインナップは日本一を誇る。高品質・国内生産にこだわり、機能性とデザイン性を兼ね備えた製品の製造や、伝統を守りながらも、現代に馴染む製品の開発を行い、作務衣で過ごす「作務衣生活」を提案している。また、作務衣の製造メーカーとしては、唯一作務衣ブティックを運営しており、日本一のラインナップを誇っている。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 群馬県桐生市境野町6丁目429番地の1 | ● 設立 | 1963年 |
| ● 電話/FAX | 0277-44-9084/0277-44-9087 | ● 資本金 | 2,000万円 |
| ● URL | https://idaseni.com/ | ● 従業員数 | 20人 |
| ● 代表者 | 代表取締役 伊田 茂 | | |



高品質・国内生産にこだわった作務衣が海外で人気を集める

作務衣は、日本文化を象徴する衣装として、またその機能性の高さから、外国人に非常に喜ばれている。高品質な国内生産にこだわった同社の作務衣は、厳しい品質基準をクリアし、動きやすく頑丈で、着心地がよいことから、「くつろぎ着」として広く一般に愛用されている。近年では、ホテルや旅館のお客様の部屋着、従業員の制服としても注目されている。また、海外向けのインターネット販売サイトを展開し、海外在住の日本人や外国人の需要も取込み、海外での同社の認知度を向上させている。



同社の作務衣

歴史ある繊維産業地の技術を結集した高品質な製品を全国へ

同社のある群馬県桐生市は「西の西陣、東の桐生」と称され、古くから繊維産業が栄え、現在も繊維製品製造ノウハウを有する企業が集積する。同社の製品は、デザイン性や機能性を高めるために各種後加工が必要な為、染色、整理、刺繍等を市内の協力工場に外注している。近い距離の中で、高い繊維技術を結集して製造できるため、早急かつ品質の高い対応が可能となっている。平成29年度には、地域産業資源活用事業計画の認定を受け、新たな製品開発と販路開拓を進めている。



作務衣の製造過程

伝統とモダンの融合で、需要を喚起

同社では、伝統を守りつつも、現代に馴染む製品開発を行っている。伝統ある日本の織物産地に作務衣用生地を発注し、様々なシーンに使える作務衣を製造しており、製品ラインナップは日本一である。名入れ刺繍やカスタマイズを行い、業務用にもオリジナル作務衣を製作する。デニム素材を使用し現代に合った作務衣の開発や、靴ブランドの(株)リーガルコーポレーションと協同で開発した作務衣に合う靴等を製造し、全身コーディネート提案を広い世代に訴求して、新規ファン層を得ている。



作務衣シューズ